2023.6.9 配信

月刊 サンエスウォッチング

Vol.60-2

JFF チタンフレーム

▶折角の快適ディスクチタンフレーム、オールアラウンドを追求したい。どんな処へも連れ出して欲しい。そこで考えました・・同じフレームに肩下寸法の違うフロントフォークを装着した場合、どうなるのか。ロード系の 370mm 強とシクロクロス系の 400mm 弱、その差 25mm 程度による走行感の違いについて。それを上手くバランスさせるジオメトリーを追求し、テストを行い、結果想像以上の面白さを備えた快適フレームが出来上がりました。フロントフォークもシクロクロスレース向けの 1-1/8” テーパード 1-1/4” (1.25) タイプを新たに設計開発し、チタンにもマッチするように最終デザインを施しました。
最終テストした元トップマルチレーサーの反応からも、ニンマリ笑みを隠せない乗りの面白さが伝わってきます。
走行環境に応じて変化するフレーム。そんなオールアラウンドなフレーム&フォークが仕上がりました。

▲ファーストモデルに肩下寸法の違うフォークを差し込み二重写にしたもの
ファーストモデル発売開始数ヶ月後の 2021 年には構想していました

▲工場で組まれてすぐにロード系フォークで実走テストを繰り返します

▲同時にシクロクロス系新型フォークのプロト装着をイメージし真夏のひと月をテストで費やします

▲ 2022 年 8 月に何度目かの作り直しを経たシクロクロス系フォークのプロトを装着してオンオフ実走テストをくり返します

▲テストフレームから 1 年後となる 2023 年 6 月、サンエスベースで組み立てられる最終バージョンは精悍な佇まいをしています

詳細は、近日中に OnebyESU 製品サイト内にて公開予定です。
onebyesu.tokyo-san-esu.com

～ 5 年目のあとがき～

月刊サンエスウォッチングは今回「Vol.60」。2018 年 7 月 10 日創刊から 5 年となります。この 5 年、世界は激動し今後自転車界も更に変わっていくことでしょう。しかし過去も未来も大切なことは創刊号でも触れたように、自分らしく楽しめる自転車を見つけること。その何かしら役に立てられるようにと続けて来ました。いつネタと根性が尽きるかと思いながらの月イチですが、制作場所も上野の御徒町から志木の羽根倉に変わったように、変わってないようで変わってきました。しかし常にそれらは 1 本芯の通ったものであり続けたいと願い、取り組んでいます。
いつまで続くかわかりませんが、これからも月イチお付き合いください。

● 次回、月刊サンエスウォッチング Vol.61 は 2023 年 7 月 14 日（金）の配信予定です。